

いして新聞

〒790-0852 松山市石手 2-9-21

☎089-977-0870

節分会星供

まず星供。

息災・増益・延命等のために、北斗七星（ホクトシチシヨウ）・九執曜（クシュウヨウ）十二宮（ジュウニクウ）・二十八宿曜（ニジュウハツシユクヨウ）等を祭り、これ供養する法、または星まつりとも称す。



星供壇

星曜は人の運命を支配し、これを敬重すれば、転禍成福の益を与えること、諸経軌に多くこれを説けり。

北斗を供養する法の中に、天災地異等を払うためには北斗供・如法北斗供・尊星供養等あり、北斗供（斗はひしやく。ひしやくの形の星座）は本命星（ホンミョウジヨウ）供なり。

九執（曜）を供養するは当年星（トウネンジヨウ）供にして、個人の除災を旨とするものなり。

十二宮・二十八宿は北斗供・本命星供・当年星供につけて供養するものなり。



二十八宿

また属星（ゾクシヨウ）供というのは
 当年属星供の義にて当年星供とも
 云い、また単に星供と称す。星供に
 は本命星供と属星供あれども、現
 時は多く属星供を行う。

当年星に供養して転禍成福を祈
 る法なり。

大日経疏（ダイニチキョウシヨ）四
 には、執に九種あり、即ちこれ日月

火木金土の七曜、及び羅喉（ラゴ
 ウ）・計都（ケイト）のつごう九執にし
 て、羅喉は蝕神星（シヨクシンシヨ
 ウ）、即ち日蝕・月蝕、計都は彗星、
 火曜は火星即ち南方熒惑（ケイワ
 ク）星（人を惑わす、惑う、災難や
 戦乱など不吉な出来事のきざしを
 示す）なり。

重ねて星祭に云わく、人々当年
 星、本命星の侵すをもつて災あるこ
 と宿曜経の説の如し。この故に毎年、
 如法に星祭すべし。およそその人の
 災難口舌（クゼツ・言い争い）あるは
 羅・計・火の三つの悪星よりおこる。
 この故に僧を請じて法の如く供養し

て祀り、この陀羅尼（ダラニ・真言）
 を唱うれば、男女災いを除き、福を
 獲（エ）ること無量なり。
 この経の文に曰く、「我れに大吉
 祥の真言あり。破宿曜と名づく。よ
 く受持して至心に億念すればその
 災、自滅して禍を変じて福となる。」
 その大吉祥の真言とはこれ『八字
 文殊』なり。

唵おん 悪あ 尾び 羅ら 吽うん 欠けん 者しゃ 落らく 淡たん

真言に曰く、
 文殊師利宝蔵陀羅尼経には大
 精進印と名づく。八字文殊の根本
 印（獅子口印と名づく）なり。文殊
 は衆星の主たるが故に北斗供・当

年星供等にこの印を用う。

獅子口を以て、宿曜の障害一切

不詳を噛みくだくが故に破諸宿曜

印とも名づく。

また属星供の支度については、壇

上に幡、及び幣を立て、その前に紙

銭・飯（蠟燭を立つ）・菓子（棗）・茶

を供え、中央に当年星供（九曜）、

右は本命星供（北斗七星）、左は

二十八宿を供養す。

紙銭——鬼神に饗する銭なるが故

に陰銭・寓銭とも称す。紙

銭は人愛着なき故に、天

等これを納受すと云う。

棗——天等の嗜好物なり。

次に節分会。

節分法要で修する

柴燈護摩供について。

修験道に野外にて修する護摩。

理源大師聖宝（リゲンダイシシヨウ

ボウ・醍醐寺開山、東寺長者。大

和の人）、初めてこれを修す。



理源大師

伝に曰く、宇多天皇の御宇、

金峯山（キンブセン）に毒蛇住みて

入峯の行者を害す。すなわち聖宝

勅命によりて登山し、不動三昧に

入りてこれを退治し、護摩を修して

以て結界せんとす。

しかれども人煙（人家）絶して法

具を得ず。故に山中の柴薪を集め

て護摩を修し、運心供養して毒蛇

を結界せしに由来すと云う。柴燈

護摩は不動明王を本尊として天

下泰平、国家安穩のために修する

ものにして、無明煩惱の薪を智慧の

火にて焼尽し、本有五仏の心地に

帰還せしめ五智の光明に浴せしむる

義なり。

またこの法は峯中修行に初まると

云えども、入峯の前後あるいはその

他の祈願に応じて随時にこれを修す。

かくして当山節分会には柴燈大護摩供並びに星供が如法に厳修され、厄病災難を払い、家内・社内安全を願い、福を招く人々の熱い祈りが熊野の御山に濃満し、お護摩の太い炎となって佛天に届けられる。

来年一年がどうかお仕合せな良
いお年でありますように。

(二〇二三年十一月)

2024年 春季 行事予定

12月31日	万燈会(三重塔前)	23:00~
1月1日~3日	年始護摩祈禱	11:00~/14:00~
1月6日~2月18日	護摩祈禱	<u>期間内の</u> <u>火・土・日・祝日</u> 14:00~ (※受付は30分前までに お願いします。)
1月17日	阪神淡路大震災慰霊法要	10:00~
1月20日	おはつか・初大師(金剛講)	10:00~
2月3日	節分祭	13:30~
2月10日	えひめ丸供養	8:45~
2月15日	涅槃会(阿弥陀堂)	10:00~
2月20日	おはつか(金剛講)	10:00~
3月11日	東日本大震災慰霊法要	14:30~
3月20日	おはつか(金剛講)	10:00~
4月8日	花まつり	10:00~
4月20日	おはつか(金剛講)	10:00~